

てきました。

保育所としては附近に歴史も古い立派なものがありますのに県は県立女学校内に戦時保育所を作りましたとか復員してから聞きました。入園児の多かつた昨昭和二十九年に比べ本年は減少をみるようになりました。

本児の入園選抜方法

募集して希望者の多い時はどなたも同じ喜びを感じ、少ない時は悲しい思いをされるでしょう。幸本園としましては募集期間中でも或る程度に達しますとしめきりますのではげしい競争率ではありません。

①入園につきましては保護者同伴で来園していただきます。

②当初、園長から保護者に、もし入園出来ませんような場合は子供と保護者とに責任の一端がありますことを充分了解していただいております。

③先生方を二人一組にして三ヶ所、PTAの役員二人一組一ヶ所、園長、理事長(設置者代表)との一組、身体検査場一ヶ所、合計六ヶ所に一応希望園児と保護者に面接して定めた評価により評価されましたものを合計し

て可否を定めます(この間約二、三分、幼児の負担とならない時間を考えています)園長はじりり保護者を採点し、などという事はありません。どこまでも納得していただきます。

問 題 点

園舎の増改築、施設の向上などを考えますとき、私立幼稚園育成の意味での資金の融資を希望してやみません。(私学振興会というものがありませんが貸つけ金の増加を考えてほしいと思います)

保育上の教材、教具、遊具、絵本等につきましても各業者は連絡をとり特色を生かすようなものにしてほしく価格等もなるべく安価にしてほしいと思います。(定員百五十名、現在百七十名六組編成)

(小田原市こゆるぎ幼稚園)

神奈川県公立幼稚園施設教一覽

年度公私立の別	昭22	昭25	昭29
公立	二	六	一二
私立	二四	七八	二三〇

静岡県内に於ける幼稚園の入園状況並に問題点について

田中 阿以

こ二二、三年の当県幼児教育の振興は、実にめざましく昭和二十八年度には四十園あった公立幼稚園が、二十九年年度の調査によると五十五園となり、尙昭和三十年一月現在では六十五園と、益々増加の傾向にあります。

小学校の中に芽生えた幼童部といわれる施設が、次第に発展して、経済の許される市町村立の学校では、附設幼稚園として発足している状態にあるわけです。

私立幼稚園に於ても、昭和二十九年年度の調査によると、百二十園であったものが、昭和三十年一月現在では分園もあわせて百三十四園となっております。私立に於ても無認可の幼稚園等という幼稚園になる前の段階ともみられる施設が最近目立って出来ている状況をもみても今後益々幼稚園の増設されることが想像されるのですが、その施設に対する入園児の状態は県内の土地の事情によりそれぞれち

がいがあります。県西部では殆ど飽和状態で園児募集にさいしての宣伝がはなばなしとまきこえる位です。

当静岡市は人口二十七万を数えて、小学校は三十一校であるのに対して幼稚園は、認可のものは、国立(市立)私立二十三計二十五園となっております。当園は住宅街にあり一昨年までは定員二百名で、毎年五百名近い志望者を公開抽選によって決定し、ごたごたしたのを、せめて幼い子供達だけでも平和にと願って、昨年三部屋増築出来たおかげで、少し多すぎるのですが、四百名定員となり、大體落つきをみました。それでも昨年は五十名程度収容出来ず、またまた抽籤となり、本年は四百名の定員どおり大變落ついた状態となり喜んでゐるわけです。併し本年あたり当市の応募人員は多少減少の傾向をみせ、静岡市に於ては幼稚園の施設はそろそろ飽和の数に達してきたことが感じられます。

子供の数が次第に減少して行くとして、むやみに幼稚園が出来てくると、必要以上の宣伝をしあつて園児を中に教育的でない事態が生じやすく切角の幼児教育もゆがめられはしないかと心配になるわけです。施設の不足して

いる所にはどしどしよい幼稚園の出来ることを願つてやまないのですが、施設の多い都市に於て乱立することは好ましくない状態を招く恐れがあり私立の場合は経営上適正配置という問題が強く考えられてきます。良い園は栄えるとはいうものの数の多過ることは将来への大きな問題点だと考えられます。

本年度当市は一、二園テストにより入園許可しましたが例年に比してどの園もあまり混雑せず、教育と経済力の関係がうかがわれまゝす。関係者は益々自重して、この意義深い芽生えの時代を育てる使命を、真剣にはたしたものと切望してやみません。

(静岡市立安東幼稚園)

高知県の入園の状況

堀田 茂虎

本県は戦災後公立幼稚園の再興を見ず現在は市内に七ヶ所の私立幼稚園を持ち全国最下位の幼児教育の歩みを続けて居ります。此の

七つの幼稚園も終戦直後には高知大学教育学部内のものと女子大学内のもの二ヶ所、他の五ヶ所は年々に新設されたり或は保育園から切り替えたり又は経営上やむなく保育園として再起されていたものをようやく元に還えされたもの等で現在に至りました。それに加えて郡部の方に二ヶ所の私立幼稚園を持って居ります。戦後急速に高まった幼児教育の重要視から志願者の激増に会い嬉しい悲鳴をあげました。幼児教育に理解と情熱を持つ父兄の増加した喜びとそれに答えられなかつた落伍者の父兄の失望に挟まれて身の置き所のない悩みを味つた時もありました。市内の密集地区にある女子大学幼稚園に於ては戦後年を重ねるに従い志願者数の激増に父兄と共に悩み園舎の拡張や公立化にと全力をあげましたが力及ばず又教育本部の官立化にも関係者と協力しましたがこれ又実現に至りませんでした市内の公立幼稚園の再興も補助金の関係上保育園に喰われ実現出来ません。従つて入園を希望する者の約半数をようやく収容するといふ状態を昭和二十七年頃まで続けて参りました。その間「就学前の教育」の聲が高まるにつれ戦事中保育園に通つていた子等もただ何